

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 9 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	利用者や家族に運営推進会議の意義について周知に努め、参加に繋げていくことに期待したい。	運営推進会議の参加者を多様化する(グループホーム利用者及び家族参加)事ができる。	グループホーム利用者代表や家族代表を依頼して、小規模多機能と合わせて事業運営の要望等を聴取していけるよう努力する	12ヶ月
2	6(5)	玄関(出入り口)の施錠は、指定基準において禁止行為(11)にあたり、身体拘束を行う場合の一連の手続きや代替方法の検討に期待したい。	身体拘束手続きについて、同意、経過記録を実施する事ができる。	利用者の生活実態を踏まえて、必要な場合は、身体拘束に関する同意や経過記録を実施していけるようにする	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。